

レインボーなは

なは女性センター開設20周年記念 シンポジウム

# ~性の多様性を尊重する まちづくり~

2016年 11月12日(土) 14時~17時

沖縄県立博物館・美術館 講堂 (開場13時45分)

入場  
無料

●定員／200人(事前申込先着順) \*手話通訳あり



## 第1部 基調講演

講師：サブリナ・シズエ・マッケナさん  
(ハワイ州最高裁判所判事)

東京都生まれ。横田高校を卒業後、ハワイ大学にて文学専攻。同大ロースクールを修了、ハワイ州にて弁護士登録。2011年より現職。同性パートナーと3人の子どもを育てる。

## 第2部 パネルディスカッション

●コーディネーター



矢野 恵美さん  
琉球大学大学院  
法務研究科教授

●パネリスト



遠藤まめたん  
「やっぱ愛ダホ！  
idaho-net.」  
呼びかけ人代表



砂川 秀樹さん  
文化人類学者・  
レインボーライアンス  
沖縄共同代表



高倉 直久さん  
ホテルパームロイヤル  
NAHA 代表取締役  
総支配人



城間 幹子  
那覇市長

mini CONCERT  
ミニコンサート



Lacorde  
(ラコルド)

パネル展

&  
「教職員ワークショップ」

「多様な性を子どもたちに  
伝えるには？」(仮題)

日 時：11月5日(土) 13時～16時  
会 場：なは女性センター 定員：40人

主催：那覇市・一般財団法人自治総合センター

後援：総務省・琉球大学大学院法務研究科・沖縄タイムス社・琉球新報社・那覇市教育委員会

協賛：「いのち リスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン」・いのちの根っこを育てる会・NPO法人おきなわCAPセンター・おきなわ「非行」と  
向き合う親たちの会「さんぽの会」・沖縄レインボープロジェクト・自分らしい生き方をするネットワーク・「しんぐるまざあず・ふおーらむ  
沖縄」・日本航空 沖縄支店・日本トランセオーシャン航空・nuge(ぬーじ)・レインボーライアンス沖縄・「やっぱ愛ダホ！ idaho-net.」

お申し込み  
&  
お問い合わせ

那覇市総務部平和交流・男女参画課／なは女性センター

〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅2-3-1(なは市民協働プラザ1F)

TEL.098-951-3203 FAX.098-951-3204

E-mail: s-heidan002@city.naha.lg.jp

一時保育(2歳児以上未就学児)をご希望の方は、  
11月4日(金)17時まで  
にお申込み下さい。

★このシンポジウムは、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。★

## サブリナ・シズエ・マッケナ

(ハワイ州最高裁判所判事)

東京都生まれ。横田高校（東京・横田米空軍基地）を卒業後、ハワイ大学にて文学専攻。その後、同大ウィリアム・S・リチャードソン・ロースクール修了。ハワイ州弁護士登録。1987年から1990年まで日本企業の企業内弁護士を務めた。ハワイ大学ロースクール准教授などを経て、1993年ハワイ州地方裁判所判事に任官。1995年ハワイ州巡回区裁判所判事。2011年2月、ネイル・アバーコムビー（Neil Abercrombie）ハワイ州知事から指名され、現職に就く。同性愛者であることを公言するオープシリーレズビアンであり、同性パートナー（Denise Yamashiro、沖縄系三世）と3人の子を育てる。

## 遠藤 まめた（えんどう・まめた）

（「やっぱ愛ダホ！ idaho-net」呼びかけ人代表）

埼玉県生まれ。トランスジェンダー当事者としての自らの体験をきっかけに、10代後半からLGBT（セクシュアル・マイノリティ）の子ども・若者支援にかかわる。教員研修や、子ども支援にかかわる相談機関などの講演会など多数。毎年5月17日に「多様な性にYES！の日」全国キャンペーンを行なう。共著『思春期サバイバル 10代の時って考えることが多くなる気がするわけ。』（はるか書房）、著書『先生と親のためのLGBTガイド もしあなたがカミングアウトされたなら』（合同出版）など。ホームページ：「バラバラに、ともに。遠藤まめたのホームページ」  
<http://www.endomameta.com>

## 高倉 直久（たかくら・なおひさ）

（ホテルパームロイヤル NAHA 代表取締役 総支配人）

那覇市生まれ。亞細亞大学卒業。UCLA extension 大学卒業後、福岡県芥屋ゴルフ俱楽部にて研修を受け、帰沖し県内のゴルフ場に就職。その後2005年『ホテルパームロイヤル NAHA』支配人に就任。2007年11月代表取締役総支配人に就任。同ホテルは、世界80ヵ国2,000以上の施設が加盟の国際ゲイ＆レズビアン旅行協会（IGLTA）に加盟し、性的マイノリティの市場規模とビジネスとの関連について、県内の旅館・ホテルなど観光業界だけでなく、各方面へ講演活動を行う。（社）沖縄県ホテル協会 観光人材育成委員会委員長兼監事、（社）沖縄観光の未来を考える会副会長・（社）沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合理事。ピンクドット沖縄大使。

## 砂川 秀樹（すながわ・ひでき）

（文化人類学者・レインボーアライアンス沖縄共同代表）

沖縄県生まれ。文化人類学者・博士（学術／東京大学）。明治学院大学国際平和研究所研究員、多摩大学非常勤講師。1990年より20年以上にわたり、東京でHIV/AIDSに関する活動や研究、LGBTのパレードなどのコミュニティ活動を牽引したのち、2011年沖縄へ帰郷し、「レインボーアライアンス沖縄」を設立。2013年より『ピンクドット沖縄』を共同代表として開催。また、東京大学、筑波大学、東北大、実践女子大学、関東学院大学など多くの大学で非常勤講師をつとめてきた。2016年3月より、活動の拠点を首都圏へ移し、全国で活躍中である。共著『カミングアウト・レターズ』（太郎次郎社エディタス）、『ジェンダー人類学を読む』（世界思想社）、著書『新宿二丁目の文化人類学』（太郎次郎エディタス）など。

## 城間 幹子（しろま・みきこ）

（那覇市長）

伊是名村生まれ。沖縄県教育庁那覇教育事務所教育主事。その後、那覇市立の中学校教頭・校長を歴任。2005年香港日本人学校中学部校長、2009年より那覇市教育委員会学校教育部長、その後、教育長、副市長を経て、2014年11月より現職。

## 矢野 恵美（やの・えみ）

（琉球大学大学院法務研究科教授）

琉球大学大学院法務研究科教授。那覇市男女共同参画会議会長、琉球大学ハラスメント相談支援センター副センター長、女子刑務所のあり方研究委員会委員。専門は刑法、ジェンダー法、北欧法。琉球大学大学院法務研究科は、日本で初めて性の多様性に特化して、自治体である那覇市と協定を締結している。

### ミニコンサート

## Lacorde (ラコルド)



### ● 川村健一(唄三線)

新潟県出身。敬和学園大学卒業。三線好きが高じて沖縄に移住。これまでボーカリストとして数々のアルバムに参加している。キャンパスレコード発売「沖縄島うたのポップス工工四シリーズ」(楽譜)では採譜・編集に携わった。

### ● 比嘉雅人(ピアノ・アレンジ)

沖縄県出身。沖縄県立芸術大学で音楽を専攻。卒業後は県内の放送局に勤務。アナウンサーや記者、ディレクターを経て、現在は番組制作を手掛けている。

2008年に三線とピアノによるデュオ「Kenichi&Masato」を結成。のちにLacorde ラコルドに改名（Lacordeは造語。フランス語のLa corde “弦”から、三線とピアノ双方の弦の響きをあらわす）。活動開始以来、各イベントへの出演や単独ライブを行い好評を博している。2010年9月、ファースタルバム「月ぬ美しや」・2013年4月、セカンドアルバム「御縁-gwin-」リリース。(ともにキャンパスレコード)

### 案内 マップ



平成 28 年 11 月 12 日(土)  
14 時～17 時(開場 13 時 45 分)

## 沖縄県立博物館・美術館 講堂 那覇市おもろまち 3-1-1

★駐車場に限りがありますので、公共交通機関（ゆいレール・バス・タクシー）をご利用ください。  
ゆいレール：おもろまち駅下車 10 分  
バス停留所：県立博物館前